

水島中央病院における 感染対策のための取り組み

患者さん、医療従事者双方を感染の危険から守り快適な医療環境を提供するために、私たちは感染防止対策に取り組んでいます。

1. 感染対策に係る基本的な考え方

院内感染対策マニュアルに基づき、職員の手洗いや手指消毒、状況に応じた個人防護具（手袋やマスクやガウン等）の使用を実践し、患者さんのみならず医療従事者の感染防止を推進しています。

2. 感染対策に係る組織体制・業務内容

院内において感染対策に関する委員会を組織し、適切な治療や感染対策が行われるよう、院内のラウンドやカンファレンスを定期的に開催しています。また、全ての医療従事者に感染に関する情報の提供や研修を実施することで感染予防に努めています。

3. 抗菌薬適正使用のための方策

院内で定めた抗菌薬使用指針・マニュアルに基づき、患者さんに適切な治療がおこなえるよう努めています。

4. 他の医療機関等との連携体制

地域の感染症重点医療機関、協力医療機関と連携し合同カンファレンスを定期的に行い、情報共有や連携病院間で相互評価を行っています。

感染対策上、患者さんやご家族の皆さまにもご協力をお願いすることがあります。状況により、ご面会を制限させていただいたり、ご面会される方の体調を確認させていただくこともございます。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

水島中央病院 病院長 松尾龍一

感染防止対策課 課長 高井紀子

2012年4月1日

2022年4月1日改定

